

企画展

補陀洛東門開く

四国八十八ヶ所霊場 第三十八番札所

暖陀山金剛福寺



金剛福寺「本尊の眷属二十八部衆」二挙公開!

約15年かけた金剛福寺本堂の二十八部衆立像等が修復完了

令和2年4月24日(金)～6月28日(日) 会期中無休

〔開館時間〕午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

〔観覧料〕大人(18才以上)700円、団体(20名以上)560円

高校生以下、高知県及び高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳療育手帳精神障害者保健福祉手帳戦傷病者手帳被爆者健康手帳所持者とその介護者1名は無料

●主催

高知県立歴史民俗資料館
(公益財団法人 高知県文化財団)

●特別協力

宗教学人金剛福寺、国立文化財機構文化財活用センター、東京国立博物館、有限会社泉企画

●後援

高知県教育委員会、NHK高知放送局、高知新聞社、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエ高知



高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

補陀洛東門開く 蹠陀山金剛福寺

蹠陀山金剛福寺は、四国の最南端、足摺岬を見下ろす丘の中腹にある霊場で、四国八十八ヶ所霊場の第三十八番札所です。当地は、観音霊場で補陀洛東門とされています。この補陀洛は、観音菩薩が降り立つ山でインドの南端にあるといわれています。

金剛福寺には、南北朝時代の木造千手観音菩薩立像及び両脇侍立像、眷属の二十八部衆立像があり、平成16年から修理されています。今回は、本尊を除く修復された仏像を公開し、併せて足摺岬から出土した平安時代末、鎌倉時代初頭の経筒なども展示紹介し、補陀洛信仰など当時の人々の祈りの世界に迫ります。

また、足摺七不思議などと呼ばれる弘法大師などにまつわる数々の伝承や、新たに発見された江戸時代の経塚についても紹介します。

「本尊の眷属 二十八部衆立像」一挙公開！



二十八部衆立像



扁額 補陀洛東門



経筒 (東京国立博物館蔵)
E-14704 Image:TNM Image Archives

足摺岬で
一字一石経塚を発見



一字一石経塚 台座



雷神

風神

関連企画

講演会

蹠陀山金剛福寺

4月26日(日) 14:00~16:00

講師/四国霊場第三十八番 金剛福寺
住職 長崎 勝教氏

講座

仏教考古学講座

お経のタイムカプセル
—経塚—

6月6日(土) 14:00~15:30

講師/当館 副館長 岡本 桂典

ワクワクワーク

仏像の切り絵(体験)

5月4日(月・祝)

10:00~12:00・14:00~16:00

講師/当館職員

講演会

二十八部衆の起源

5月9日(土) 14:00~16:00

講師/(公財)中村元東方研究所 専任研究員
慶應義塾大学講師
田中公明氏

講座

仏教考古学講座

お経のタイムカプセル
—土佐の経塚—

6月20日(土) 14:00~15:30

講師/当館 副館長 岡本 桂典

ミュージアムトーク

担当者による展示解説

5月5日(火・祝)・24日(日)・6月14日(日)

14:00~14:30

交通アクセス



車でのアクセス▶高知市中心部から約20~30分、高知自動車道南国I.C.から約10分もしくは高知I.C.から約15分、高知龍馬空港から約20分、JR後免駅から約15分
路線バス▶はりまや橋・高知駅から南国オフィスパーク・領石・田井方面行き(G5~9)「学校分岐(歴史館入口)」下車(1時間に1~2便)、徒歩15分



高知県立歴史民俗資料館

KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒783-0044 高知県南国市岡豊町八幡1099-1

TEL.088-862-2211 FAX.088-862-2110

<http://kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/>

E-mail:rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp